

# 目次

## 序論

- 第1章 語り物の概念化へむけて .....時田 アリソン 1  
第2章 「語り物」の用語史 .....蒲生 郷昭 19

## 第I部 口頭性・文字テキスト・楽譜

- 第3章 口誦と文字テキスト .....山下 宏明 41  
——九州盲僧琵琶をめぐって——  
第4章 水のながれ「湫水」<sup>タンシュイ</sup> .....井口 淳子 55  
——中国・語り物テキストの即興的創作——  
第5章 潜在的にテキストに基づいている  
オーラル・コンポジション .....ヒュー・デフェランティ 63  
——ある琵琶弾きの証言より——  
第6章 語り物における文字テキスト(台本)の機能 .....兵藤 裕己 87  
——筑前盲僧琵琶の琵琶歌(筑前琵琶)化、  
および「平家」語りの近世平曲化をめぐって——  
第7章 筑前琵琶古典芸能への道 .....シルヴァン・ギニャール 103  
——20世紀における語り物芸能の「改良」と成熟——  
第8章 祭文・神楽・太夫 .....斎藤 英喜 117  
——高知県物部村「いざなぎ流」の世界——  
第9章 『平家物語』のナラトロジーに関する一考察 .....マイケル・ワトソン 133

## 第II部 語り物の構造——音楽構造を中心に——

- 第10章 語り物の構造モデル .....時田 アリソン 141  
第11章 楽劇の諸種目に共通する分節法の試み .....横道 萬里雄 155  
第12章 語り物の音楽構造 .....薦田 治子 171  
第13章 仏教儀礼における「語り物」の音楽構造 .....澤田 篤子 181  
——表白・講式を例として——  
第14章 義太夫節の音楽構造と文字テキスト .....山田 智恵子 195  
第15章 地歌・箏曲と語り物の接点 .....野川 美穂子 213  
第16章 長唄における語り物性 .....小塩 さとみ 231  
第17章 三味線音楽への新しいアプローチ .....矢向 正人 249  
——計算機を用いた分析の可能性——

### 第Ⅲ部 意義 — 社会・機構・イデオロギー —

第18章 浄瑠璃社会の構造 .....	武内 恵美子	269
— 享保元文期の場合 —		
第19章 明治の浄瑠璃『壺坂靈験記』における「生き返り」 .....	細田 明宏	285
— 選ばれた「伝統」と人気の要因 —		
第20章 語りの力をめぐる批評の分析にむけて .....	真鍋 昌賢	299
— 民科芸術部会における浪曲批判を中心として —		
共同研究会記録		313
執筆者一覧		